

赤尾FCタイムズ



発効日：2月1日 発行人：赤尾ファミリークリニック

「節分の豆を食べる時には誤飲に注意を！」

節分の時期になりましたね。

節分は家族で楽しめるイベントですので、
楽しみにしているお子様もいらっしゃると思います。



その際、お子様だけで福豆を食べないように注意をしてください。

何故かと言うと、食べ物をうまく飲み込めず、口から食道、胃に行くはずの食べ物が、気管に入ってしまうことがあるからなのです。

また豆は詰まってしまうと、取り出すのが非常に大変です。

小児科の先生の話によると、お子様に気管支鏡を飲んでもらい、気管の中の異物を取るようになるには、全身麻酔をかけないといけません。またビー玉などと違い、取り出す際に潰れやすく、そこへ細菌がやってきて、誤嚥性肺炎を起こしてしまうのです。これはとても怖いことで、命に関わることにもなります。

是非注意して頂き、楽しい2月の過ごしてくださいね。

コラム

2016年はうるう年ですね。

なんだか2月が1日多いというのは不思議な感覚になります
(笑)

体調に注意し、素敵な2月を過ごしてくださいね。

ご質問にお答えします

Q.インフルエンザと風邪の見分け方がありますか？

インフルエンザは突然高熱がでて、咳、鼻水は軽度のことが多いですが、**症状だけでは見わけがつかないこともあります。**

またインフルエンザにかかっている場合、発熱後にすぐ検査をした場合、陰性になることもあるのです。

しかし12～24時間たつと、検査での陽性率が高くなりますので、発熱後12～24時間後の受診をお勧めしています。



お知らせ 「ホームページから予約できます」

お電話受付時間 月曜～土曜の9：00～11：45 / 14：45～17：45
(水曜日：11：45終了 土曜日16：45終了)

ホームページの「診療予約」をクリックしインターネット予約番号をとってください。



胃腸炎にご注意ください

毎年、冬になると、**吐いて下痢をする風邪が流行ってきます。**
大抵はウイルス性の胃腸炎であることが多く、**感染力も非常に強い**ため**注意が必要です。**

ノロウイルス、ロタウイルスが有名ですが、特に生でいただく魚介類にはノロウイルスが沢山いると言われています。

ノロウイルスに感染した人の嘔吐物から、更に他の方へ感染することも非常に多いのです。

ただ、嘔吐したばかりの子供さんが、自分で嘔吐物の後始末をすることは、まずできないと思いますので、ご両親が後始末をしてあげた折に、十分な消毒や手洗いをしていただければ、家族内の感染は少しでも減らせるのではないかと思います。

また感染を防ぐには十分な手洗いとうがい大切です。

また感染した場合は、消化の悪いものを食べたり、食べ過ぎたりすると、症状がぶりかえすこともありますし、それ以外でも食べる物に関しては生の食べ物は避け、中心温度85℃以上で1分以上加温していただくなど、数日は食事に気をつけておきましょう。

最後に、**胃腸炎以外の原因でも、下痢や嘔吐が長引くときがありますので**、特に乳児の場合は必ず一度受診をしていただければ幸いです。

花粉症の時期が近づいています。

2016年が始まって、1ヶ月が経ちました。
とてもあっという間に感じています。

さて、2月になり、2015年度も終わりが近づいてきました、
この時期になると増えてくるのが「花粉症」です。

寒い時期が続いていますので、確実ではありませんが、早い時では2月から花粉が飛ぶこともあります。

お子様が花粉症なのか、それとも鼻炎なのか、わからない時期にもなりますので、まずは混み合っていると思いますが、耳鼻科の先生を受診し、診断をつけてもらいましょう。

診断がついた後に、お薬などの処方では混み合った耳鼻科での処方が難しいければ、当院までご来院ください。

また、花粉だけでなくウイルスもまだまだ流行っていますので、マスクを着用し、日々予防をしていきましょう。

